

アジア系アメリカ人の親
コロナウイルスによる人種差別ガイド

新型コロナウイルスは私たちの社会に酷く影響を及ぼしています。



アジア人として、
貴方は子供と
どうやって人
種差別のこ
とを語り合
いますか？



WILLIAM JAMES
COLLEGE

Center for Multicultural &
Global Mental Health



The MGH Center *for*
Cross-Cultural Student
Emotional Wellness

あなたは今まで…

- 他人に「自分の居場所に戻れ」と言われたことは？
- 他人に「アジア人の食べ物って汚い・安全ではない」と言われたことは？
- 公共の場所で自分の身の安全を心配したことは？
- アメリカでマスクを着けるだけでより多く嫌がらせを受ける心配をしたことは？
- 公共の場所で英語以外の言語使用に対して躊躇したことは？
- トランプの「中国ウイルス」発言に対して、他人に何を思われるか心配したことは？

あなたのお子さんはあなたと同じ悩みを抱えているかもしれません！

アメリカでの アジア人種差別、その歴史^{1,2}

1871

ロサンゼルス郊外のチャイナタウンで、少なくとも17人の中国移民者が白人暴徒に殺された。

1882

中国人排除法:

アメリカ初の、特定の人種に対する移民禁止法。

1933

カリフォルニア州法律: フィリピン人と白人の通婚禁止。

1979

テキサス州の漁村, Ku Klux Klanはベトナム人の難民キャンプを燃やした。

1992

ロサンゼルスでの騒ぎの中で、警察の怠慢により、韓国企業の産品は何回も盗まれ、焼かれていた。

1854

People v. Hall の規律によって、中国人は法院で、白人に対する不利な情報を提示させない。

1875

サンフランシスコでの天然痘アウトブレイクはアジア人の責任とされていた。

1900

黒死病拡散期、ホノルル健康委員会はチャイナタウンを跡形もなく燃やした。

1942

第二次世界大戦、適法手続が無いにもかかわらず、120,000人以上の日系アメリカ人は逮捕され、強制収容所に送られた。

1982

日系自動車産業の人気に憎しみを抱え、二人の白人は中系アメリカ人の人製図工 **Vincent Chin** を棍棒で殴り殺した。

2020

アメリカの大統領 はコロナウイルスのことを「中国ウイルス」と名付け、その名を何回も使った。

それと同時に、 アジア人の人種差別に対する 抗いの歴史^{3,4}

1869

中央パシフィック地方の ストライク:

約二千人の中国鉄道労働者は
仕事場の改善や給料の増収の
ため、一週間のストライクを
行った。

1886

Yick Wo v. Hopkins によ
り、サンフランシスコ法律に
よる洗濯ビジネスの中の中国
人拒否法は違憲的だと提案し
た。

1898

United States v. Wong Kim Ark:

サンフランシスコで生まれた
ウォンは国民として政府に認
識されたいため、最高裁判所
でその公民権を得ることとな
った。

1903

日本・マキシコ:
コーシュガービトストライ
ク: 集まってストライクを行
った日系アメリカ人とメキシ
コ系アメリカ人は、給料の増
加や仕事環境の改善を得るこ
とができた。

1920

オアフシュガーストライク:
フィリピン系アメリカ人と日
系アメリカ人、力を合わせて
自分への給料を高めた。

1974

**アジア系アメリカ人、
仕事機会や社会正義:**
コンフウシス・プラザーによ
るアパートの建設工事にアジ
ア系労働者は含まれていない
のが原因として、職場での人
種差別反対プロテストを行
い、システムは変えられた。⁵

2014

#Asians4BlackLives

カリフォルニア州・オ克蘭で
発生した、アフリカ系アメリカ
人Eric Garnerが警察に殺された
事件。アジア人グループはサポ
ート用タグを作り出し、BLM運
動に参加した。

何故アジア人の家族は、人種差別を語る必要があるのか？



COVID-19 と関わる人種差別

新型コロナウイルスの発生により、反アジア的暴動・攻撃が始まってしまいました。2020年三月から八月まで、約**2,500人以上**のアジア人やパシフィック・アイランダーズは侮辱され、差別されていました。⁶

だが大部分の親は子供と人種差別についての相談は一切しません。

人種差別や不正な結論に遭遇する時、アジア人は全ての人種の中でも、**最も声を出さない人種**かもしれません。⁷



この沈黙は、子供を傷つけています。

親と人種差別に対して語る機会のない青少年は差別された時、長期に及ぶ**精神的ダメージ**が残る確率は高いです。⁷

アジア系アメリカ高校生の中で、こういう声はよく聞きとらえていた：

「私たちのメンタルヘルスは悪化しています。そのうち成績も下がり、将来へ向けての勉強も困難になるでしょう。人種差別を対処されてない学校はとても不安で、怖くて、戻りたくなくなっていました。」⁹

あなたのお子さんも同じでしょうか？

何故アジア人の家族は、人種差別を語る必要があるのか？

言葉を力に

社会的差別を広げて語る分、お子さんは自分の種族、アイデンティティなどをよく意識し、差別に遭遇する度、もっと上手く対応できるようになるでしょう。⁷



更に、人種についての話や教育は、もっと健康的な結果に：

簡単に壊れないメンタルの強さ、自尊心と自愛、学校の教えや通学に対するポジティブ思考、^{10,11,12}と強い家族団結感、全て可能になります。

家族の教えは大事！

アジア人の親は子供への文化、文明、言葉などの教育は上手です。それ以上に親として、アジア人がアメリカで過ごすことは何を意味するのかを学ぶのもとても有益なことです。¹³



どう答えればいいのかわからなくても、答えによってお子さんを傷つけてしまう心配があっても、全然大丈夫です！

お子さんの気持ちを聞いて、認めることは、お子さんの心理的回復力にとって重要な一環です。今からでも学ぶことがたくさんあります。お子さんや家族と一緒に、答えを辿り着きましょう！

今聞話かきしまししょう



お子さんに、話す機会を

会話は自然にできます。車の中や、食事中や、家族で話せる自由時間。シリアスな雰囲気を作らなくてもいいです。



好奇心を、理解を持って

批判を下さない質問をして、お子さんの声を聴きましょう。お子さんの主張に同意できなくても、せめて尊敬と理解を。そうすればお子さんの好奇心も芽生えるはずです！

もしよければ、自分から話を始めても

お子さんがこの話を開こうとしなくても、今時起こってる事件や、ニュースなどを通して、「この事件に対してどう思う？」から始めていいのです。

いつも、オープンな思考で

自分の経験や気持ち、素直にシェアしてみてください。「自分の家族も大変なことを乗り越えたな」と、お子さんに自分が持つ可能性や強さを気付かせることができるでしょう。

いやな気持ちも、ちゃんとこたえて

すべてを理解できなくても、お子さんに「その気持ちを抱えても大丈夫だよ」と、「一人じゃないよ」と、はっきりと。

お子さんが自分の声を出すように励まして

何とかお子さんが興味を持つ話題を作り出し、それで話を通して、お子さんの色々な気持ちを理解しながら進めましょう。

どうか意識をー

ネガティブな感情を漏らさない

批判はしない

ニュートラル・冷静な表情を保つ

どうやって考えるべきか、どういう考え方が間違っているか、一切不要で

聞きましょう

難しそうね。

もっと教えて？

おっけ

教えてくれてありがとう。

スタートにピッタリな 会話アイデア:

学校に戻る事について、どう思う？
安全感持をしながら学校へ行ける？



今アジア人に対しての差別、ネガティブな気持ちを抱えていながら、どうしたらいいかわからないと思ったことはあった？

他人から変なあだ名で呼ばれたことは？

アジア人だから変な顔で見られる心配は？

「リンリン」*
と呼ばれたことは？

*「リンリン」は現在、ネットや高校でよくアジア人に対して使われている侮辱な異名

謝辞

ウィリアム・ジェームズ学院 多文化・グローバル心理健康中心 アジア人心理健康プログラム

2020年・コロナウイルスの発生により、世界は酷くインパクトされている中、アジア人を目標にした人種差別や外国人排斥が広まってしまいました。アジア系アメリカ人の若い人の心理的ネガティブ思想を減らすため、ウィリアム・ジェームズ学院の多文化・グローバル心理健康中心（CMGMH）やアジア人心理健康プログラム（AMHP）は親が使える対人種差別スキルガイドを作りました。

私たちはこの重要なプロジェクトに資金を提供してくれた地域保健ネットワークエリア（CHNA-17）に心より感謝申し上げます。CHNA-17のミッションは疎外されたコミュニティに対してのコミュニティエンゲージメント、プラクティス、人種的エクイティ、教育機会や要求を満足し、状況を改善することになります。このプログラムはマウント

オーバーン病院、マクリーン病院、ケンブリッジ公衆衛生部門/ケンブリッジヘルスアライアンスによって資金を供給致しました。

このプログラムの監督のキャサリン・

ヴッキー博士に感謝の気持ちを申し上げます。更に、AMHP学生リーダーエレン・ヤン、ガイド開発者ナタリー・コルト博士、CMGMH共同ディレクターやプロジェクトの助成金作成者、と相談に参加したエレン・ヤンの母親のミシェル・ウ、プロジェクトパートナーとして参加してくださったマサチューセッツ総合病院のセンター・

異文化間の学生の心理健康プログラム; ジャスティン・チェン博士、

ジュリアナ・チェンやシンディ・ラウ、全ての方に感謝を申し上げます。そして、翻訳者のオアナハ・ブイ、アイビー・チュアン、ティム・キム、成木彩夏、ターン・パーン、リメン・ツリア、シル・ウォン、ジェムス・ヤウン、ホンチョン・チュアン、マンロウ・ゼン、とユンジップ・リンムに感謝の気持ちをお伝え致します。最後に、アジアのメンタルヘルスプログラムは、この親ガイドを故ジーン・ラウ・チン博士に捧げます。彼女は多文化心理学の先駆的リーダーとして、このプログラムの強い味方でした。ジーン・ラウ・チン博士はマサチューセッツ州初のアジア系アメリカ人心理学者で、社会的多様性、公平性、包括性の味方でした。



WILLIAM JAMES
COLLEGE

Center for Multicultural &
Global Mental Health



The MGH Center for
Cross-Cultural Student
Emotional Wellness

更なるリソース

- **コロナウイルス関連の人種差別に対処するためのリソース**
 - Yellow Peril: コロナウイルスの発生により起こした人種差別について:
tinyurl.com/ss9673tMGH
 - 中心が届く多文化的生徒の心理的健康やその影響: www.mghstudentwellness.org
 - 傍観者干渉トレーニング:
www.afsc.org/bystanderintervention
 - アジア系アメリカ人種公正ツールキット:
www.asianamtoolkit.org
- **親が人種について子供と話すための教育リソース**
 - EmbraceRace: www.embracerace.org
 - www.gse.upenn.edu/news/talking-children-after-racial-incidents
 - talktokids.net
 - 「自分は人種差別とどういう関わりがある？」アジア系アメリカ子供が語る:
youtu.be/j75eoC9WXrE



- **アクティビティ**
 - 教師/家族が人種や人種差別についてアジア系アメリカ人の子供たちと話すのを助けるためのワークブック: bit.ly/RacismAAKids
- **レポートリソース**
 - 対アジア系アメリカ人憎悪事件報告サイト:
stopaapihate.org*
 - 日本語、中国語など、あらゆる言語対応可能です。

REFERENCES

- (1) Ancestors in the Americas: Asian American History Timeline." Accessed September 22, 2020. <http://www.cetel.org/timeline.html>.
- (2) Time. "Violence Against Asian Americans Is on the Rise—But It's Part of a Long History." Accessed September 22, 2020. <https://time.com/5834427/violence-against-asian-americans-history/>.
- (3) PBS NewsHour. (2020, April 9). "The Long History of Racism against Asian Americans in the U.S.". <https://www.pbs.org/newshour/nation/the-long-history-of-racism-against-asian-americans-in-the-u-s>.
- (4) "Timeline – Asian American Activism: The Continuing Struggle." Accessed October 15, 2020. <https://blogs.brown.edu/ethn-1890v-s01-fall-2016/timeline/>.
- (5) Montgomery, Paul L. "Asians Picket Building Site, Charging Bias (Published 1974)." The New York Times, June 1, 1974, sec. Archives. <https://www.nytimes.com/1974/06/01/archives/asians-picket-building-site-charging-bias-city-sees-compliance.html>.
- (6) Stop AAPI Hate. (2020). FOR IMMEDIATE RELEASE PRESS STATEMENT Attacks Against AAPI Community Continue to Rise During Pandemic. http://www.asianpacificpolicyandplanningcouncil.org/wp-content/uploads/PRESS_RELEASE_National-Report_August27_2020.pdf
- (7) Hughes, D., Rodriguez, J., Smith, E.P., Johnson, D.J., Stevenson, H.C., & Spicer, P. (2006). Parents' ethnic racial socialization practices: a review of research and directions for future study. *Developmental Psychology*, 42(5):747-70. <https://doi.org/10.1037/0012-1649.42.5.747>.
- (8) Atkin, A.L., Yoo, H.C., & Yeh, C.J. (2019). What types of racial messages protect Asian American adolescents from discrimination? A latent interaction model. *Journal of Counseling Psychology*, 66(2), 247-254. <https://doi.org/10.1037/cou0000297>.
- (9) Xu, S., Sun, M., C., J., Y., S., Z., X., & X., Z. (2020, September 21). Youth Letter to School Leadership. BCNC. <https://bcnc.net/news/youthletter2020>
- (10) Brown, C.M., & Ling, W. (2012). Ethnic-racial socialization has an indirect effect on self-esteem for Asian American emerging adults. *Psychology*, 3(1), 78-81, <https://doi.org/10.4236/psych.2012.31013>.
- (11) Gartner, M., Kiang, L., & Supple, A. (2013). Prospective Links Between Ethnic Socialization, Ethnic and American Identity, and Well-Being Among Asian-American Adolescents. *Journal of Youth and Adolescence*, 43(10), 1715–1727. <https://doi.org/10.1007/s10964-013-0044-0>
- (12) Seol, K. O., Yoo, H. C., Lee, R. M., Park, J. E., & Kyeong, Y. (2016). Racial and ethnic socialization as moderators of racial discrimination and school adjustment of adopted and nonadopted Korean American adolescents. *Journal of Counseling Psychology*, 63(3), 294–306. <https://doi.org/10.1037/cou0000120>
- (13) Liu, L. L., & Lau, A. S. (2013). Teaching about race/ethnicity and racism matters: An examination of how perceived ethnic racial socialization processes are associated with depression symptoms. *Cultural Diversity and Ethnic Minority Psychology*, 19(4), 383–394. <https://doi.org/10.1037/a0033447>
- (14) Williams, D., & Southern Poverty Law Center. (2005). *Beyond the Golden Rule: a Parent's Guide to Preventing and Responding to Prejudice*. Southern Poverty Law Center.